

# 令和3年度 教育・環境委員会だより

N O . 1

北海道PTA連合会

令和3年7月3日（土）に第1回委員会が開催されました。その内容をお知らせいたします。

1. 教育・環境委員会では、令和3年度、次のような内容で研究を進めていきます。

## 1 研究テーマ

子どもとともに大人も学び合い 心豊かな共育を目指して  
～子どものために、大人がどう行動するか～

## 2 研究の視点

本委員会は、今日的な教育課題やPTA活動に関わる問題点等のうち、子どもの教育、生活・教育環境等に関することをテーマとして研究・協議し、全道の研究や実践の指針を提供することをねらいとしている。

子どもの健やかな成長のためには、大人の立場から子どもを取り巻く環境を見取り、その課題を把握し、大人が手をつないで解決に向けた具体的な取組の推進に努力していくことが重要であり、下記の研究内容について研究・協議を進めていく。

### (1) 子どもの教育活動（研究内容1）

#### ①生活習慣の改善を目指す活動

ア「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進 イ生活リズムの確立 ウあいさつ運動の推進

#### ②心を育てる活動

ア自然や社会での体験活動 イ家庭や地域での活動 ウたくましい心を育む活動

### (2) 大人の環境整備活動（研究内容2）

#### ①安心安全な地域づくり

#### ②子どもを守り育てるための研修

#### ③子どもへの働きかけ

### 3 研究の内容

#### (1) 前年度までの取組

平成30年度に前テーマから10年という節目を迎え、新たなテーマ「子どもとともに大人も学び合い 心豊かな共育を目指して」を設定した。また、平成30年度旭川大会研究大会では、スマホ・ネット利用について講師による講話と釧路市PTA連合会から提言発表をしていただき、活発な研究協議、意見交流が行われた。そして、委員会では令和2年度函館大会に向けて、研究内容1「子どもの教育活動」を重点に設定し、提言に向けた研究協議を進めてきた。

さらに、令和元年度は、次年度より小学校で全面实施される新学習指導要領に基づく教育も視野に入れ、「親の学びは子の学びの充実につながる」ことを共通認識し、「未来を生きる子どもたちに求められる力を育む家庭教育」について、各地区での研究活動の交流や新たな時代の教育について研究や交流を深めてきた。昨年度の日P北海道ブロック研究大会函館大会は、「大人の学校～夢・未来を拓く子どもたちのために 何をしなければならぬか」について研究活動を行ってきた上川南部地区の富良野市PTA連合会に提言を行っていただく予定であったが、大会が中止となったため、その扱いについて、検討を行ってきた。

#### (2) 今年度の具体的な活動

昨年度、函館大会で提言予定であった「富良野市立東小学校」の取組を、今年度、日P北海道ブロック研究大会南空知・岩見沢大会・第二分科会「家庭教育」で提言を行っていただく予定であったが中止となったため、「北海道の特色ある実践事例発表」で全道に広く発信していただく。

また、今年度は、令和4年度の日P北海道ブロック研究大会北見大会の提言発表に向けて重点的に研究を進めていく。研究内容は「2 大人の環境整備」であり、具体的には「安心安全な地域づくり」「子どもを守り育てるための研修」「子どもへの働きかけ」である。このテーマにかかわる実践を、それぞれの地区やブロックより持ち寄り、交流を行いながら令和4年度の提言発表者を決定する。今後、アンケートの結果をもとにして、各地区、各単Pの実践を踏まえた提言発表にむけた準備を進めていく。

##### ①研究内容1「大人の環境整備」に関わって

- ・令和3年度「北海道の特色ある実践事例発表」の準備  
(提言担当する富良野市P連、道P事務局、道プロ協議会との連携)

##### ②研究内容2「大人の環境整備」に関わって

- ・令和4年度の提言発表に向けて、研究の具体を絞りこむ  
(①安心安全な地域づくり ②子どもを守り育てるための研修 ③子どもへの働きかけ)
- ・令和4年度の提言発表に向けた事例収集、調査分析について  
(事例収集・交流は年3回の委員会で行う。昨年アンケート結果を分析する。)

##### ③各地区の実践交流や研究大会の報告を行い、研究集録の作成を進める。

- ・令和4年度の提言発表を視野に入れた、各地区PTA活動における実践交流を進める。
- ・各地区PTAの研究・研修活動の充実に資する交流を行う。

#### 4 研究推進日程

期 日	会 議	内 容
6月12日(土)	正副委員長予定者会	・令和3年度研究計画(案)について
7月3日(土)	第1回 教育・環境委員会	・オリエンテーション ・令和3年度研究計画(案)について ・令和4年度研究大会の提言に向けて ・第2回の協議内容の確認 ・各地区の実践交流
10月16日(土)	第2回 教育・環境委員会	・令和3年度岩見沢大会の報告について ・令和4年度研究大会の提言に向けて ・研究集録の原稿依頼について ・第3回の協議内容
12月4日(土)	第3回 教育・環境委員会	・研究のまとめと次年度の方向性 ・課題の整理 ・地区研究大会の報告と意見交換

#### 5 研究推進日程

年度	大会	研究内容1 子どもの教育活動	研究内容2 大人の環境整備活動
令和3年度	4プロ 岩見沢	<p><b>発表</b> 4プロ大会提言 ※提言発表に向けた準備 ・令和6年度提言に向けた重点検討</p> <p><b>集録</b> 事例、調査結果 等</p>	<p>・令和4年度提言に向けた事例収集 ・令和4年度 提言者決定・依頼</p> <p><b>集録</b> 事例紹介 等</p>
令和4年度	5プロ 北見	<p>・令和6年度提言に向けた重点検討・具体の決定 ・令和6年度提言に向けた事例収集等</p> <p><b>集録</b> 事例紹介 等</p>	<p><b>発表</b> 5プロ大会提言 (未定) ※提言発表に向けた準備</p> <p><b>集録</b> 提言発表概要 等</p>
令和5年度	札幌	<p>・令和6年度提言に向けた事例収集 ・令和6年度 提言者決定・依頼</p> <p><b>集録</b> 事例紹介等</p>	<p>・令和8年度提言に向けた重点・具体の決定 ・令和8年度提言に向けた事例収集等</p> <p><b>集録</b> 事例、調査結果 等</p>
令和6年度	1プロ	<p><b>発表</b> 1プロ大会提言 (未定) ※提言発表に向けた準備</p>	<p>・令和8年度提言に向けた事例収集 <b>集録</b> 事例、調査結果 等</p>

## 6 令和3年度の委員会体制

次の方々が道P連教育・環境委員会の研究を推進しています。(敬称略)

### 【教育・環境委員会】

委員長	③	干山 毅	(副会長・函館市)
副委員長	②	寺本 哲也	(副会長・宗谷)
	⑤	吉田 哲	(副会長・オホーツク中部)
		山村 健史	(副会長・道小校長会)
		東 祐史	(教師代表・恵庭市立柏小学校長)
委員	①	須藤 孝明	(石狩)
	②	新名 功基	(留萌)
	③	倉持 篤	(檜山)
	④	高橋 憲司	(胆振東部)
	⑤	濱口 憲太	(釧路市)
	②	佐々木智一	(上川南部)
	②	白川 哲也	(稚内市)
	④	中野 善隆	(北空知)
	⑤	谷保 寿彦	(帯広市)
	⑤	富田 康隆	(根室)

\*①②③④⑤は、ブロックを表しています。

\*これまでの取組は、道P連のホームページの「委員会」をご覧ください。

北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目STV時計台通ビル6階

TEL (011) 251-6937 FAX (011) 210-0929

Eメールアドレス [info@hokkaido-pta.jp](mailto:info@hokkaido-pta.jp)